

『やりたい』を、『できる』に変える。

コミュニケーションロボット開発・相談サービス



私たちが掲示する3つの『ジャッジ』



できる
(最短ルート)

既存技術で則実現
コストを抑えたプラン



難しい
(リスク開示)

技術的・予算的な壁を
正直に伝えます



こうすれば
(代替案提示)

目的達成のための
「別の選択肢」を提示



AI・ソフト



メカ・外装



運用・現場

こんな『モヤモヤ』から始まります

やりたいことがあるけど、
技術的に可能？

自社のキャラクターに
命を吹き込みたい

予算内で一番
効果が出る方法は？

まずは、『やりたいこと』をお聞かせください

無料相談・概算見積もりはこちら



事例紹介

未来の椅子



「未来の椅子」は、会話と触れ合いによるコミュニケーションを実現するロボットシステムです。遠隔対話や自動対話に対応し、着席者と自然な会話を行うことができます。また、腕部の可動により、やさしく抱きしめるなどの触れ合い表現も可能です。研究・実証用途をはじめ、幅広いコミュニケーション分野での活用が期待されています。

かまって「ひろちゃん」



高齢者の心に寄り添い、抱っこや声かけを通じてコミュニケーションを行う癒やしロボットで、利用シーンや目的に応じてさまざまなカスタマイズも可能です。抱っこや揺れなどの動作に反応し、声で感情を表現する特長はそのままに、対話機能の追加や感情表現の変更、センサーデータの取得など、柔軟なプログラム開発ができます。



VS-LHR01

親しみやすい表情や目線の変化を表現できる、大型二足歩行ロボットのプロトタイプです。脚や腰、腕、指などに多くの自由度を持つ多軸構造により、高い運動性能を実現しました。また、機能性とデザイン性を両立した外装をもち、高性能ながらコンパクトな設計であることも特長です。ヴイストーンが培ってきた二足歩行ロボット開発のノウハウを活かし、短期間での開発・試作を実現しました。

よくあるご質問

Q LLM (ChatGPTなど)との連携は可能ですか？

A 可能です。最新の生成AIを用いた自然な対話はもちろん、プロンプトによるキャラクター設定も対応できます。

Q 既存の自社キャラクターをロボット化できますか？

A はい。外装(カバー)の設計から、内部の組み込みまでワンストップで対応可能です。

Q どのような業界での実績がありますか？

A 商業施設の案内、介護現場でのレクリエーション、大学での対人コミュニケーション研究など、多岐にわたります。

Q 移動機能を持たせることはできますか？

A プロトロボの台車ロボットと組み合わせることで、自律走行しながら会話するロボットの開発も可能です。

まずはお気軽にお問い合わせください 